

救命救急センター集中治療室 (EICU)



EICU

(Emergency - Intensive Care Unit)

2024年4月救急救命センター開設に伴い、初期診療・救急科、脳神経外科、脳神経内科、循環器内科、呼吸器内科を中心とした緊急入院患者の受け入れと全身管理を行う集中治療室となりました。

呼吸不全、心不全、心筋梗塞、肺塞栓、脳出血、脳梗塞、クモ膜下出血、頭部外傷などの患者さんが入室され、超急性期からの内科的治療、外科的治療の実施と個々の患者さんや病態に合わせた看護を実践しています。

治療やケアの実際①

- EICUでは人工呼吸器管理、酸素療法、ドレーン管理、薬剤管理をはじめ、全身管理を行っています。救命が必要な超急性期から、リハビリテーションによる生活の再構築まで幅広いチーム医療を実践しています。
- 患者さんのわずかな変化に気づき、状態変化に合わせた看護が提供できるよう取り組んでいます。

治療やケアの実際②

- 医師、セラピスト、薬剤師やMSWなど多職種で連携して、チーム医療に取り組んでいます。
多職種とカンファレンスをする際には、看護師としての視点を大切に参加しています。



実際の仕事の様子

詰所での様子



人工呼吸器管理



ドレーン排液量の確認



ネーザルハイフロー管理



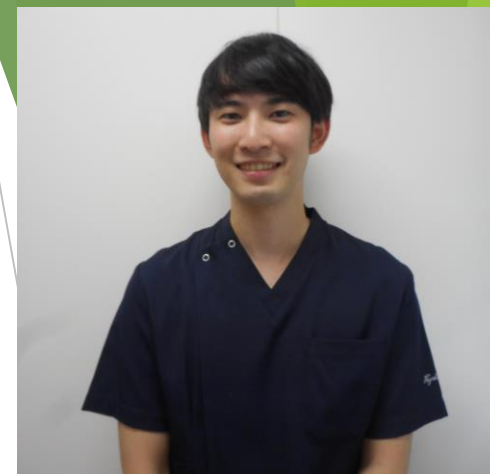
患者さんの承諾を得た上で撮影・掲載しています

職員紹介

●入職3年目、EICU

●主な仕事内容

保清、検温、検査出棟、点滴の実施、ドレーンやカテーテルの挿入/抜去の介助
生活リズムを整えるための看護介入、廃用症候群の予防のリハビリ介入
カンファレンス（看護師・多職種）への参加、手術・緊急入院の対応



ある1日

- 8:00 ● 出勤、メール確認、情報収集
- 8:50 ● 打ち合わせ、申し送り
- 9:00 ● 検温、保清、ケア、検査出棟、処置介助
- 10:45 ● カンファレンス
- 14:00 ● 検温、リハビリ
- 17:15 ● 退勤
- 18:00 ● 夕食、自由時間
- 21:00 ● 自己学習、振り返り、自由時間
- 00:00 ● 就寝

仕事をするうえで大切にしていること

【脳神経外科/脳神経内科】
障害される部位によって四肢麻痺や嚥下障害、高次脳機能障害などの様々な症状が出ます。患者さん一人一人の強みや個性、残存機能を活かした日常生活援助の方法を検討しています。

【初期診療・救急科】
重症な患者さんが多く、急変することもあります。リスク予測を大切にしています。緊急入院の患者さんが多いため、入院時に自宅での生活様式を家族や本人から細かく確認するよう意識しています。この情報を参考に、退院後の姿を見据えた看護に取り組んでいます。

メッセージ

「その人らしさ」を考えた生活の再獲得をするための援助を実施することを日々意識しています。身体だけでなく、精神面でも危機的状態にある患者さんやその家族が「大切にされている」と感じられるような安心と優しさを伝えられる看護に取り組んでいます。

様々な疾患を抱えた患者さん、手術後・緊急入院など、重症な患者さんの入室が多い病棟ですが、先輩看護師が根拠を持って丁寧に教えて下さるのでたくさんの方のことを学べます。

病棟の雰囲気



広いナースステーション
のびのびと仕事できます

勉強会

医師、看護師が主催し、
普段のケアや病態理解に役立つ勉強会を開催しています。
院内で開催される研修とともに、
働きながらスキルアップできるよう
病棟全体で取り組んでいます。

